

## (業務名称) 海外向け技術協力機材の航空輸送業務にかかる業務委託契約 (単価契約)

(公告/公示日: 2022年 2月 2日) について、質問及びその質問に対する回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構  
調達・派遣業務部次長 (契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	10. (1)	単価契約の条件	弊社の料金設定では、①45kg未満の運賃単価について、20キロ以下については、0.5kg刻みで運賃変動します。その点許容可能でしょうか。	45kg未満の単価設定は一つのみを想定しており、20kg以下の単価設定は想定しません。
2	5. (1), (2)	機材の物量	ここに記載されている予測値約48件、そして前回の落札価格約3800万円となっております。件数に対して落札価格が多いように感じのですが、件数は月間の件数でしょうか	48件は年間の想定数量です。海外向け技術協力機材は主に途上国で活躍する専門家等への携行機材です。2020年3月以降、コロナ禍で当機構関係者等の一時退避、変異株の出現により再赴任の遅延等が発生しています。その影響で携行機材調達件数が一時的に落ち込んでいます。通常は年間80-100件程度の輸送貨物が発生しています。
3	業務実施要項 1. (1) 1)	機材の航空機搭載可否の確認及び輸出可否に係るアドバイス	保冷剤、ドライアイス梱包は可能ですが、温度管理(保冷、冷蔵)機能のついたコンテナの用意はありません。この点において、入札参加できますでしょうか?	定温機能を有するコンテナを保有している航空会社の選定が可能であれば、競争参加可能です。
4	業務実施要項 1. (2) 4)	危険品に関わる確認と対応	危険物申告書の作成はディプロマを所持している委託業者を手配するフローでも問題ないでしょうか。	受注者の責任のもとに、委託業者による作成物の確認を行うのであれば、危険物申告書作成について、委託業者を手配するフローでも差し支えありません。
5	機材航空輸送実績見直し (表2)	2018-2020実績 一件あたりの最大・最小個数、実重量、容積重量	過去実績で、一つの箱の最大実重量、容積重量を頂くことはできますでしょうか。	過去実績では最大実重量906.3kg、容積重量1,283kgです。
6	業務実施要項 1. (3) 1)	指定倉庫での受領・保管並びに集荷	保管のための倉庫はありません。一時的な荷受を超える数日間の貨物保管の必要がある場合は別途外部委託倉庫との契約が必要となります。その条件でもよろしいでしょうか。	別途外部委託倉庫との契約でも差し支えありませんが、別紙業務実施要領P8、1.業務内容(3)指定倉庫での受領・保管並び集荷8)に記載のとおり入庫後30日間は無料保管を条件とします。
7	業務実施要項 1. (3) 4)	指定倉庫での受領・保管並びに集荷	特別な理由により着払いで搬入いただく場合、弊社の指定する搬入業者をご利用いただけますでしょうか。	着払いの際に受注者の指定する搬入業者を利用することは可能です。ただし、輸送中の事故等における棄損が発生した場合には受注者の責として対応いただくこととなります。
8	業務実施要項 1. (4)	輸出梱包の実施	梱包作業、梱包材提供につきましては、外部委託梱包業者との契約が必要となります。その条件でもよろしいでしょうか。	梱包作業、梱包材提供について外部委託業者との契約としていただいて差し支えありません。
9	業務実施要項 1. (5) 9)	航空輸送の手配	弊社は基本自社機を利用し、ブッキングなどを行わない事業形態のため当初予定していたフライトスケジュールの変更、欠航があった場合でも翌日のフライトに調整され最速の日程で配達を試みるようになります。配達日指定は不可となりますが、許容範囲でしょうか。また、受け取りできない場合には3回は配達を実施しますが、受け渡しできなかった場合には指定施設に引き取りが必要となります。	自社機を利用してのブッキングなどを行わない事業形態のため当初予定していたフライトスケジュールの変更、欠航があった場合でも翌日のフライトに調整され最速の日程で配達を試みていただくことになります。配達日指定は不可でも差し支えありませんが、Flight Informationの提出及び荷着確認が可能であれば、許容範囲となります。貨物の受け取りができない場合は想定していませんが、貴社の3回は配達を実施、受け渡しできなかった場合には指定施設に引き取りが必要となることについては、入札時の技術提案書にて明記いただくようお願いいたします。
10	業務実施要項 1. (6) 2) 3)	輸出に必要な申請・証明取得 (動植物検疫申請、原産地証明取得、領事査証申請、木材梱包材熱処理・くん蒸証明書等)	原則対応していませんが、この場合のご依頼までのフロー、そして頂ける情報を具体的にご提示いただくことは可能でしょうか。	輸送想定国102か国の輸入通関に関する細かな条件等については、受注者で調査・確認いただくことを想定しています。
11	業務実施要項 1. (10) 1)	貨物の追跡、貨物の到着確認・報告	仕向空港到着時の能動的な通知システムはございません。許容範囲でしょうか	当機構への報告については出荷及び荷着日時及びフライト等の情報を記載したFlight Informationの提出とさせていただきます。通知システムはなくとも各航空会社へ照会するなどFlight Informationの提出対応いただければ許容範囲です。
12	業務実施要項 1. (10) 2)	貨物の追跡、貨物の到着確認・報告	弊社にてご提供している、システムからの自動送信によるお知らせでしたら対応可能ですがそういった情報でよろしいでしょうか。	荷着までのFlight Informationであれば、システムからの自動送信による報告対応を可とします。
13	P. 3	1. 契約期間	契約期間: 2022年4月1日から2022年6月30日 発注期間: 2022年4月1日から2022年6月20日 案件実行及び精算期限: 2022年7月31日 を希望いたします。  上記理由: コロナ禍に於いて、航空会社からの有効運賃の提示期間が以前に比べ極端に短期化しております。弊社としましてもできる限り長期期間での契約を目指し航空会社と交渉しておりますが、航空会社次第でございます。航空会社の運賃見直しを加味し、3カ月毎の運賃見直しを前提として契約させて頂けますと幸いです。	ご意見、ありがとうございます。本公告に向けて、検討させていただきます。